Bellevue Vision Zero (ビジョンゼロ)

2030年までにBellevue市道における交通事故死・重傷者ゼロを目指します。



Vision Zero (ビジョンゼロ) と安全システムアプローチとは

BellevueのVision Zero (ビジョンゼロ) への取り組みにより、2030年までに市道における交通事故死・重傷者ゼロを目指しています。この目標を達成するため、市議会は安全システムアプローチを採用しました。これは、従来の交通安全アプローチからの転換です。これは、死亡や重傷は予防可能であり、事故ではないという信念に基づくものです。これは、人はミスを犯すものであるため、衝突事故の発生が避けられないことを受け止めながらも、それが重傷や死亡につながらないよう努めます。

進捗について

Bellevueでは、2014年から2023年にかけて Bellevueの道路で発生した交通事故によって 217人の重傷者と23人の死亡者が出ています。 つまり、Bellevueの市道では、15日に1人が死 亡ないしは負傷していることになります。 最 も被害に遭いやすいのは、歩行者と自転車通 行者です。これは、市内で発生する交通事故 全体の5%に過ぎませんが、死亡・重傷事故 全体の 46%を占めています。

そのため、Vision Zero (ビジョンゼロ) の取り 組みでは、Bellevueの道路をすべての人、特に 歩行者と自転車通行者にとって安全なものと する方法に重点を置いています。 安全システム行動には、歩行者、二輪車、自転車、自動車のさまざまな安全措置が含まれています。



歩道と多目的通行帯



スピード防止帯などの、 交通緩和装置



保護された自転車専用レー ンと路肩走行帯



歩行者の視認性向上 を目的とした交通信号操 作の変更

Vision Zero (ビジョンゼロ) に向けた 進捗はどうなっていますか?

当市は、安全な環境の策定、安全なインフラの導入、および安全なスピードを推奨するさまざまな部署やプログラムを有しています。歩道や自転車レーンの新設から歩行者信号のタイミング調整に至るまで、市内全域において、毎年安全綿での改善が行われています。以下のQRコードから対話型地図を確認し、Bellevueの市道をあらゆる人にとって安全なものとする取り組みについてご覧ください。

当市は、1暦年中にすべての行動を完了させる 年次 Vision Zero (ビジョンゼロ) 行動計画 を策定しています。このような行動は、安全 システムアプローチを基本としています。行 動の例には、以下が含まれます:

- 既存の道路状況の評価とベスト プラクティスのガイダンスの作成
- 歩行者・自転車走行者用の安全施設の整備
- King郡の「ターゲット・ゼロ」のような公的機関や民間機関との提携

当市のVision Zero (ビジョンゼロ) 幹部チームは、年次行動計画を承認および支持しています。Vision Zero (ビジョンゼロ) は、全部署の支援による全市的な取り組みです。







交通安全評価を行う際の、安全性向上に対する地域社会 やスタッフからの意見聴取

詳細および参加するには

今年の行動について知る

BellevueWA.gov/vision-zero-action-plan



ビジョンゼロのEメール またはショートメールに登録する

public.govdelivery.com/accounts/WABELLE/ subscriber/new?topic_id=WABELLE_253



データと対話型地図を見る

storymaps.arcgis.com/stories/ 14093429038345039816d6d72a02df77

